

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	119	内用薬	テクフィデラカプセル120mg	120mg1カプセル	2,037.20円	14カプセル (14カプセル×1)	バイオジェン・ジャパン	フマル酸ジメチル	多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制	通常、成人にはフマル酸ジメチルとして1回120 mg1日2回から投与を開始し、1週間後に1回240 mg1日2回に増量する。なお、いずれの場合も朝・夕食後に経口投与する。	処方	2016.12.19	新有効成分
			テクフィデラカプセル240mg	240mg1カプセル	4,074.40円	28カプセル (14カプセル×2)							
2	239	内用薬	リンゼス錠0.25mg	0.25mg1錠	92.40円	100錠 (10錠×10)	アステラス製薬	リナクロチド	便秘型過敏性腸症候群	通常、成人にはリナクロチドとして0.5 mgを1日1回、食前に経口投与する。なお、症状により0.25 mgに減量する。	処方	2016.12.19	新有効成分
3	248	内用薬	ヤーズフレックス配合錠	1錠	275.00円	PTP包装28錠×3、28錠×12	バイエル薬品	ドロスピロノン/エチニルエストラジオールベータデクス	子宮内膜症に伴う疼痛の改善 月経困難症	1日1錠を経口投与する。24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与する。25日目以降に3日間連続で出血（点状出血を含む）が認められた場合、又は、連続投与が120日に達した場合は、4日間休薬する。休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず、連続投与を開始する。以後同様に連続投与と休薬を繰り返す。	処方	2016.12.19	新効能 新用量 剤形追加

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考	
4	399	内用薬	オテズラ錠10 mg	10mg1錠	324.20円	オテズラ錠スターターパック：27錠（10mg×4錠、20mg×4錠、30mg×19錠）×1/パック	セルジーン	アプレミラスト	局所療法で効果不十分な尋常性乾癬 関節症性乾癬	通常、成人にはアプレミラストとして以下のとおり経口投与し、6日目以降はアプレミラストとして1回30mgを1日2回、朝夕に経口投与する。 朝 夕 1日目 10 mg - 2日目 10 mg 10 mg 3日目 10 mg 20 mg 4日目 20 mg 20 mg 5日目 20 mg 30 mg 6日目以降 30 mg 30 mg	劇、処方	2016.12.19	新有効成分	
			オテズラ錠20 mg	20mg1錠	648.40円									
			オテズラ錠30 mg	30mg1錠	972.60円	オテズラ錠30mg：56錠（14錠（PTP）×4シート）								
5	625	内用薬	ジメンシー配合錠	1錠	11,528.80円	56錠（8錠×7）PTP	プリストル・マイヤーズスクイブ	ダクラタスビル塩酸塩/アスナプレビル/ベクラブビル塩酸塩	セログループ1（ジェノタイプ1）のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善	通常、成人には1回2錠を1日2回食後に経口投与し、投与期間は12週間とする。	劇、処方	2016.12.19	新有効成分 新医療用配合剤	
6	625	内用薬	ヘムリディ錠25 mg	25mg1錠	996.50円	14錠瓶	ギリアド・サイエンシズ	テノホビルアラフェナミドフマル酸塩	B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝炎患者におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制	通常、成人にはテノホビル アラフェナミドとして1回25mgを1日1回経口投与する。	劇、処方	2016.12.19	新有効成分	
7	641	内用薬	リアメット配合錠	1錠	242.30円	24錠（PTP）	ノバルティスファーマ	アルテメテル/ルメファントリン	マラリア	通常、体重に応じて1回1錠～4錠（アルテメテル/ルメファントリンとして20 mg/120 mg～80 mg/480 mg）を初回、初回投与後8時間、その後は朝夕1日2回2日間（計6回）、食直後に経口投与する。 体重別の1回投与量は、下記のとおりである。 5 kg以上15 kg未満：20 mg/120 mg（1錠） 15 kg以上25 kg未満：40 mg/240 mg（2錠） 25 kg以上35 kg未満：60 mg/360 mg（3錠） 35 kg以上：80 mg/480 mg（4錠）	劇、処方	2016.12.19	新有効成分 新医療用配合剤	

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
8	241	注射薬	オビドレル皮下注シリンジ 250µg	250µg0.5mL1 筒	2,910円	1本/箱	メルクセロー ノ	コリオゴナ ドトロピン アルファ (遺伝子組 換え)	視床下部-下垂体機能障 害に伴う無排卵又は希発 排卵における排卵誘発及 び黄体化 生殖補助医療における卵 胞成熟及び黄体化	コリオゴナドトロピン アルファ (遺伝子組換 え)として250 µgを単回皮下投与する。	生物、処 方	2016.9.28	新有効成分
9	339	注射薬	モゾビル皮下注24 mg	24mg1.2mL1 瓶	581,972円	1バイアル	サノフィ	プレリキサ ホル	自家末梢血幹細胞移植の ための造血幹細胞の末梢 血中への動員促進	G-CSF製剤との併用において、通常、成人に はプレリキサホルとして0.24 mg/kgを1日1 回、末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投 与する。	劇、処方	2016.12.19	新有効成分
10	399	注射薬	パーサビブ静注透析用 2.5mg	2.5mg2mL1瓶	873円	10バイアル	小野薬品工業	エテルカル セチド塩酸 塩	血液透析下の二次性副甲 状腺機能亢進症	通常、成人には、エテルカルセチドとして1回 5 mgを開始用量とし、週3回、透析終了時の 返血時に透析回路静脈側に注入する。 以後は、患者の副甲状腺ホルモン (PTH) 及 び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと、1 回2.5~15 mgの範囲内で適宜用量を調整 し、週3回、透析終了時の返血時に投与する。	劇、処方	2016.12.19	新有効成分
			パーサビブ静注透析用5mg	5mg2mL1瓶	1,283円	10バイアル							
			パーサビブ静注透析用 10mg	10mg2mL1瓶	1,885円	10バイアル							
11	429	注射薬	キイトルーダ点滴静注 20mg	20mg0.8mL1 瓶	84,488円	1バイアル	MSD	ペムプロリ ズマブ (遺 伝子組換 え)	根治切除不能な悪性黒色 腫 PD-L1陽性の切除不能な 進行・再発の非小細胞肺 癌	<根治切除不能な悪性黒色腫> 通常、成人には、ペムプロリズマブ (遺伝子 組換え)として、1回2 mg/kg (体重)を3週 間隔で30分間かけて点滴静注する。 <PD-L1陽性の切除不能な進行・再発の非小 細胞肺癌> 通常、成人には、ペムプロリズマブ (遺伝子 組換え)として、1回200 mgを3週間隔で 30分間かけて点滴静注する。	劇、生 物、処方	2016.9.28	新有効成分
			キイトルーダ点滴静注 100mg	100mg4mL1 瓶	410,541円	1バイアル							

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認時段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。

- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。